



# 住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話 042-361-6319 FAX 042-334-0873

府中市立住吉小学校  
校長木下和紀  
令和8年1月8日  
令和7年度 第10号

## 馬のように力強く、前へ！

副校長 進藤 智洋

新しい年、2026年（令和8年）が始まりました。今年は午年です。午年は行動力と挑戦の年です。子供たちが安心して学びを深め、変化を楽しみながら新しいことに勇気をもって取り組めるよう、学校とご家庭で一緒に支えていきましょう。

さて、新年の幕開けとともに行われた箱根駅伝ですが、私も普段からランニングをしているので、大変興味深く注目しており、復路10区で間もなくゴールに向かう選手たちに直接声援を送ることができました。初めて生で選手の走る姿を間近で観ることができましたが、その速さや力強さに改めて驚きました。今大会も青山学院大学が大会新記録で3連覇を果たしました。特にキャプテンの黒田 朝日選手は、チームを牽引する力強い走りでMVPを受賞し、多くの人々に感動を与えました。その姿は、子供たちがこれから成長していくうえで大切にしたい姿勢を私たちに示してくれています。

黒田選手が見せたのは、単なる「速さ」だけではなく、日々の積み重ねを大切にし、自分の弱さや苦手さと向き合いながら、一歩ずつ前に進もうとする姿でした。多くのランナーがタイムを確認するために装着している腕時計をつけていないことが話題となっていましたが、その理由は「タイムを気にして走るより、自分の感覚の中で限界まで走る。そのほうが走りやすい。」と語っています。限界とは、できない理由ではなく、「これからさらに伸びる余白」であることを体現してくれたように思います。私たち大人も、子供たちが壁にぶつかったとき、「まだまだ、伸びしろがあるんだよ」と声をかけ、前向きな気持ちを支えていける存在でありたいと感じます。

また、黒田選手が仲間を信じ、仲間から信頼される関係性を築いてきたことも、3連覇の大きな要因でした。子供たちが学校生活で学ぶチームワークや思いやりは、こうした実例を通してより深く理解できるものです。本校で大切にしている「ともに学び、ともに育つ」姿勢とも重なる部分が多くあり、子供たちの成長を支える環境づくりの大切さを改めて実感します。

さらに、黒田選手は5区の山上りの中で苦しい場面があっても、表情を崩さず粘り強く挑み続けました。その姿は、まさに「シン・山の神」。努力がすぐに結果として現れなくても、継続することで必ず自分の力になるということを教えてくれます。子供たちにも、「失敗してもいい、挑戦してみよう」という気持ちを大切にしてほしいと願っています。

今年も「チーム住吉」として、学校・家庭・地域が一体となり、子供たちが自分の可能性を信じ、限界を乗り越えて成長できるよう支えてまいります。子供たちの一歩一歩は小さく見えるかもしれません、その積み重ねが未来を確かなものへと導いていきます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## 〈奉仕朝会～落ち葉拾い～〉

12月11日（木）に、奉仕朝会として全校児童による落ち葉拾いを行いました。軍手を手にはめ、張り切ってビニール袋にたくさんの落ち葉を集める子供たち。短い時間でしたが、「日本一きれいな学校にしよう」と、子供たちが一生懸命作業をしてくれたおかげで、校庭がすっきりしました。作業をした子供たちも達成感を感じられた行事となりました。

当日は平日にもかかわらず、多くの保護者の方にもお手伝いいただきました。また、各ご家庭、軍手とビニール袋の用意にもご協力いただき、ありがとうございました。来年もご協力をよろしくお願ひいたします。



## 〈消防団第15分団の方々による出前授業：3年生〉

12月1日（月）に、社会の消防の学習の一環として、住吉町地域を担当してくださっている第15分団の消防団の方々に出前授業を行っていただきました。実際に着る防火服を一人ずつ着せていただき、消防車の中や積んでいる道具を見せていただきました。子供たちは興味津々で、消防車の仕組みや道具の使い方についてたくさん質問をしていました。消防団として地域で活躍されている方の「自分たちの手で地域を守りたい」という熱い思いを感じることができ、将来、消防団に入ってみたいという子の声も聞かれました。

消防団の皆様にはご多用の中貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



## 〈和太鼓鑑賞教室：4・5・6年生〉

12月23日（火）、4～6年生を対象に明星学園中等部・高等部の和太鼓部のみなさんをお招きし体育館で和太鼓鑑賞教室を行いました。力強く響き渡る太鼓の音や、息のあった迫力ある演奏に、子供たちは目を輝かせながら耳を傾け、会場は終始引き込まれた雰囲気に包まれていました。演奏中は真剣な表情で音の一つ一つを感じ取ろうとする姿が見られ、和太鼓の魅力や伝統文化の素晴らしさを肌で感じる貴重な時間となりました。



## 〈プラネタリウム：4年生〉

4年生は12月19日（金）、府中市郷土の森博物館のプラネタリウムを見学しに行きました。プラネタリウム内の夜空には、「ようこそ！住吉小学校のみなさん」と映し出されており、子供たちは大興奮。月と星の位置の変わり方を、理科で学習したことを思い出しながら、解説の方の話をしっかりと聞いて振り返ることができました。

プラネタリウムに行くのが初めてだという子もあり、夜空に映し出された星座に感激する様子があちらこちらで見られました。より学習が深まった時間になりました。



## ★「校内書写展」保護者鑑賞日について

1月26日、27日の2日間、校内書写展を開催します。

人数や時間等の制限なく、ご覧いただけますので、ご都合の良い時間帯にお越しください。

○1月26日（月）：15：00～16：30

○1月27日（火）：15：00～16：30

※保護者の出入り口は児童の昇降口です。

※どの階の作品も鑑賞できます。



冬休みに「書き初め」の練習に進んで取り組んでいる姿が見られたのではないでしょうか。

学校では、冬休みの練習の成果を生かして、一人一人が落ち着いて手本に向かい、気持ちを集中させながら一文字ごとに丁寧に心をこめて清書を仕上げます。子どもの思いのこもった作品は、どれも力作ぞろいです。その思いをぜひ感じ取っていただければ幸いです。校内書写展では、作品を各教室の廊下に掲示します。

## ★「持久走」の取り組みについて



1月28日（水）から2月12日（木）まで、各学年で持久走の取り組みがスタートします。

体育の時間や休み時間に体力づくりの一環として行います。持久走は友達と競うのではなく、自分のペースで継続して行うことで体力の向上が期待できる活動です。また、持久走は心肺機能を高めることができますため、風邪の予防にもつながる効果も期待できます。お子さんの健康面等で配慮することができましたら、担任までご相談ください。なお、大会など発表の場はありませんが、カードなどを使い、自分の頑張りが自分で分かる形で進めています。ご家庭でもお声掛けいただけすると幸いです。また、睡眠、朝食、検温などのお子さんの健康チェックをお願いします。（水筒や汗拭きタオルなど、必要に応じて持たせてください。）

※児童の欠席状況などによって、実施期間の変更がある場合があります。ご了承ください。

